



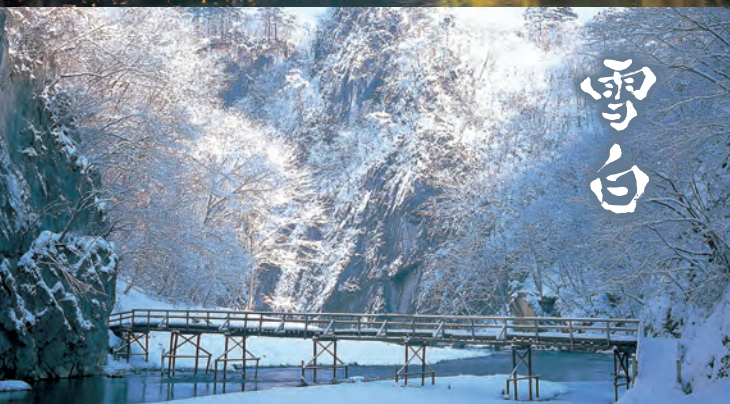
藤紫



深緑



紅葉



雪白

舟下り料金 (消費税込)

2019年10月1日

	一般料金	団体15名以上	団体100名以上
大人	1,800円	1,620円	1,440円
小学	900円	810円	720円
幼児(3歳以上)	200円	200円	200円

●大人・小学・幼児合わせの団体割引にはなりません。●15名様以上は要予約。
●障がい者割引あり(本人のみ・手帳の提示)。●人数により臨時便の増発あり。●団体のお客様は随時運航します。●こたつ舟運航期間は12月～2月末まで。●こたつ舟は予約不要(鍋・金飯コースのお客様に限り要予約)。●バリアフリー舟で車椅子の乗船も可能。
●リード付ならペット(犬・猫)も+200円で乗船可能。(屋形船就航中や、乗船状況により、お断りする場合あり。)

定期便時刻表 (年中無休) * 荒天時休止の場合あり

3/21-3/31	4/1-8/31	9/1-11/10	11/11-11/20	11/21-3/20
—	8:30	8:30	8:30	—
9:30	9:30	9:30	9:30	9:30
10:00	10:00	10:00	10:00	10:00
11:00	11:00	11:00	11:00	11:00
12:00	12:00	12:00	12:00	12:00
13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
15:00	15:00	15:00	15:00	15:00
15:30	16:00	16:00	15:30	—
—	16:30	—	—	—

交通案内

●自動車

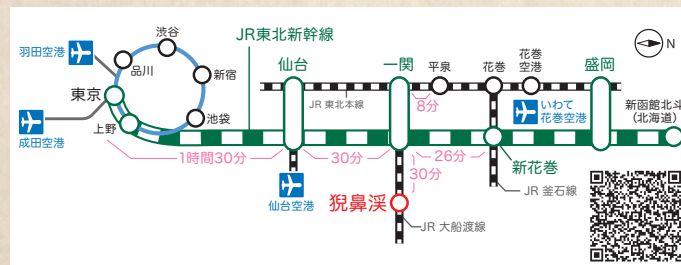
仙台IC — 一関IC (約60分)
盛岡IC — 一関IC (約60分)
花巻IC — 一関IC (約35分)
一関IC — 梶鼻溪 (約30分)
平泉IC — 梶鼻溪 (約40分)
水沢IC — 梶鼻溪 (約45分)

●JR利用

[東北新幹線]
東京駅 — ノ関駅 (2時間12分)
仙台駅 — ノ関駅 (30分)
盛岡駅 — ノ関駅 (40分)
新花巻駅 — ノ関駅 (26分)
[大船渡線]
一ノ関駅 — 梶鼻溪駅 (30分)
気仙沼駅 — 梶鼻溪駅 (50分)

●バス利用

[岩手県交通]
一ノ関駅 — げいび溪 (約40分)
平泉駅 — げいび溪 (直通約35分) ※季節運行



お問合せ・予約先

げいび予約センター

TEL 0191-47-2341
FAX 0191-47-3288

〒029-0302 岩手県一関市東山町長坂字町367
<http://www.geibikei.co.jp/funakudari/route/>

げいびげい 検索

★☆☆★
Michelin Green Guide

名勝・日本百景

げい
び
けい
梶鼻溪舟下り



岩手・一関市東山

舟下りマップ



日本百景・国の名勝であるげいび溪は、砂鉄川が石灰岩を浸食してきた溪谷が2kmあまりも続き、高さ100mを超す断崖絶壁がそびえ立つ幻想的な深山幽谷。名物は船頭が棹一本で巧みに舟を操る舟下り。船頭の歌う「げいび追分」を聞き入り、色彩豊かな四季折々の風情を楽しむことができます。舟下りの所要時間は往復で約90分。慌ただしい日常を忘れ、ゆったりとした時間をお楽しみ下さい。

げいび追分

清き流れの砂鉄の川に舟を浮べてさをさせば曇りがちなる心の空もネ晴して呉れます獅子ヶ鼻探ね来て見よ岩手の里に世にも稀れなるこの景色大船渡線に乗り換えしやんせ一関より遠からず

対岸壁の中腹に獅子の鼻のような突出した岩が見えます。「観鼻溪」の名称の由来となった岩です。

1 龍門の滝

秋に鮭が川を遡って滝に跳ねる様子が「黄河上流にある「龍門」と呼ばれる急流を遡ることのできる鯉は龍になる」という中国の故事を彷彿とさせます。

2 鏡明岩

陽光が水面を照らすと、きらめく波は岩壁に反射し平らな岩壁はまるで一枚の鏡のように見えます。

3 藤岩

太い藤のつるが岩肌からみつき、5月下旬の花の盛りには、岩全体があざやかな紫色に染まります。そしてその香りもまたとても魅力的です。

4 凌雲岩

初夏には、雲がたなびくように川霧がたちこめます。その雲間から見え隠れする勇壮で美しい岩です。

5 毘沙門窟

長さ約30mの鍾乳洞で、コウモリの生息地でもあります。中には毘沙門天が祀られています。

6 あまよけの岩

岩がひさしのようにせり出しており、にわか雨などの時など舟を寄せて雨を避けることができたことが由来となっています。

7 古桃溪

溪谷の中頃にあり、「桃花源記（とうかげんのき）」という中国の詩の中の景色に似ていることからこの名があります。

8 吐雲峰

川霧が川面を覆う時にこの岩を眺めると、まるで岩壁から雲を吐き出しているかのように見えます。

9 壮夫岩

高さ90m、夫婦岩の夫の方です。雄大にそびえています。パンフレットやポスター等に掲載されている岩です。

10 少婦岩

女性の横顔のように見える夫婦岩の婦人の方です。船が近づくとつれて壮夫岩に寄り添うように見えることからその名があります。

11 少飛泉

直立する岩を縫って湧き出る岩が流れ落ちています。流量が少なめなので少飛泉と呼ばれています。

12 大飛泉

季節により水量に変化がありますが、流量は多いので大飛泉と呼ばれます。

13 錦壁岩

そびえる岩肌と木々の美しさが、まるで1枚の絵画のような景色を見せられます。特に紅葉の時はその素晴らしさに圧倒されます。

14 馬鬣岩

岩の稜線が馬の頭の形で、この稜線沿いに赤松が連なっている様子がまるで馬のたてがみのように見えます。

15 攬勝丘

川の流れのままに砂や泥が堆積してできた丘で、対岸の大観鼻岩や獅子ヶ鼻を観るのに最適な場所となっています。

16 潜龍潭

観鼻溪に棲む鯉が川を上り龍に昇華したとの言い伝えがあり、深く浸食された川底には竜が潜んでいると言われていました。

17 大観鼻岩

舟下りの一番奥にそびえ立つ高さ約120mの大岩壁。目の前に迫るその景色はまさに絶景です。

18 仙帯岩

大観鼻岩の上の部分はななめに帯状の岩が走り、幾筋もの帯を並べたような様子をしています。

舟上結婚式



古式ゆかしい和の結婚式を、東日本きっての名勝で、※要問合せ

茶席舟



新緑シーズン限定の雅な舟上茶会を楽しめます。

こたつ舟



こたつで温もり鍋や金飯に舌鼓、雪景色を満喫！※12月〜2月限定

木流し鍋



野菜・山菜に鳥肉と豚肉を味噌で煮たもので、川の流れを利用して木材運搬した「木流し」連が食した鍋です。雪見の季節の特別メニューです。※冬季限定

願掛けの穴



舟下りの折り返し地点にある庄巻の大岩壁。舟を下りて見ることが出来ます。この大観鼻岩の穴へ10種類の運玉（運・寿・福・緑・願・恋・愛・絆・禄・財）を投げ、見事入ると幸運に恵まれるかも！



5個100円